後期実施計画（令和３年度～令和７年度）　施策評価シート

１．基本情報

基本目標	3	誰もが安心・安全、快適に暮らせるまちづくり	担当部	町民生活部
基本施策	1	災害に強いまちづくり		
単位施策名称	3	市街地の浸水対策		
施策の方向性	●市街地を雨水被害から守るため、浸水対策を推進します。			

２．施策目標（施策指標）

No.	目標指標	単位	区分	計画策定時の状況	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
1	浸水被害対象家屋数	戸	目標値		0	0	0	0	0
			実績値	0	0	0	0	0	0
			達成状況		達成	達成	達成	達成	達成
2			目標値						
			実績値						
			達成状況						
3			目標値						
			実績値						
			達成状況						

３．評価と対応方針（各部評価）

・分析

（施策目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）

R3	
R4	
R5	計画どおり事業を進め、施策目標を達成しました。
R6	
R7	

・評価及び対応方針

R3	
R4	
R5	引き続き、雨水処理施設等の計画的な長寿命化を図り、浸水被害が起こらないよう維持管理を行います。
R6	
R7	

【参考】施策の推進に要したコスト（事務事業）　（単位:千円）

No.	事業名称	R3	R4	R5	R6	R7	計
1	下水道事業＜雨水＞	370,906	165,772	113,632	327,584	302,766	1,280,660
2	農業用水路等改良事業	0	0	34,697	24,624	44,318	103,639
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		370,906	165,772	148,329	352,208	347,084	1,384,299

後期実施計画（令和３年度～令和７年度）　事務事業評価シート

１．基本情報

総合戦略	

事務事業の名称	下水道事業＜雨水＞	事業番号	313101
担当部署名	町民生活部　　下水道課		
政策体系			
基本目標	3 誰もが安心・安全、快適に暮らせるまちづくり		
基本施策	1 災害に強いまちづくり		
単位施策	3 市街地の浸水対策		

２．活動実績

年度	活動実績
R3	○ 府中1号幹線の改築更新工事をL=156m実施しました。 ○ 府中ポンプ場の電気設備の更新工事を完了しました。
R4	○ 茂陰ポンプ場常時排水ポンプの更新工事を完了しました。 ○ 府中1号幹線の改築更新工事を実施しました。（L=162m）
R5	○ 茂陰１号幹線の改築更新工事を実施しました。（L=98m） ○ 府中ポンプ場の機械設備の更新工事は、年度内の完了が見込めないため、翌年度へ繰越しました。
R6	○ 茂陰１号幹線の改築更新工事を実施しました。（L=115m） ○ 府中ポンプ場の機械設備の更新工事を完了しました。
R7	○ 茂陰１号幹線の改築更新工事を実施しました。（L=75m） ○ 府中ポンプ場の機械設備の更新工事を完了しました。

３．事業目標（事業指標）

No.	指標名称	単位	区分	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
①	管渠改修延長（累計）	m	目標値	538	658	739	839	939
			実績値	575	737	835	950	1,025
			達成状況	達成	達成	達成	達成	達成
②			目標値					
			実績値					
			達成状況					
③			目標値					
			実績値					
			達成状況					
④			目標値					
			実績値					
			達成状況					
指標の設定方法	下水道事業（雨水）の直接的な成果である管渠改修延長を指標としました。							

４．コスト情報(決算)

（単位:千円）

区分	事業費合計	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
R3	370,906	170,940	0	181,840	0	18,126
R4	165,772	77,000	0	88,717	0	55
R5	113,632	50,000	0	62,850	0	782
R6	327,584	160,946	0	166,500	0	138
R7	302,766	135,216	0	167,400	0	150
合計	1,280,660	594,102	0	667,307	0	19,251

5．評価と対応方針（各課評価）

・分析

	（事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）
R3	要望どおりの交付金の配分があり、計画どおり改築更新を実施することができました。
R4	計画どおり改築更新を図れています。
R5	雨水幹線改築更新については、計画どおり改築更新が図れています。
R6	計画どおり改築更新を図れています。
R7	計画どおり改築更新を図れています。

・評価及び対応方針

R3	目標を達成しており、今後も事業を継続していきます。
R4	目標を達成しており、今後も事業を継続していきます。
R5	雨水幹線改築更新は、目標を達成しており、今後も事業を継続していきます。
R6	目標を達成しており、今後も事業を継続していきます。
R7	目標を達成しており、今後も事業を継続していきます。

6．評価と対応方針（各部評価）

・分析

	（事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）
R3	計画どおり事業を進め、目標を達成しました。
R4	計画どおり事業を進め、目標を達成しました。
R5	計画どおり事業を進め、目標を達成しました。
R6	計画どおり事業を進め、目標を達成しました。
R7	計画どおり事業を進め、目標を達成しました。

・評価及び対応方針

R3	市街地浸水対策として、施設の安定的な機能を保つための重要な事業であることから、今後も積極的に事業を進めます。
R4	市街地浸水対策として、施設の安定的な機能を保つための重要な事業であることから、今後も積極的に事業を進めます。
R5	市街地浸水対策として、施設の安定的な機能を保つための重要な事業であることから、今後も積極的に事業を進めます。
R6	市街地浸水対策として、施設の安定的な機能を保つための重要な事業であることから、今後も積極的に事業を進めます。
R7	市街地浸水対策として、施設の安定的な機能を保つための重要な事業であることから、今後も積極的に事業を進めます。

後期実施計画（令和３年度～令和７年度）　事務事業評価シート

１．基本情報

総合戦略	

事務事業の名称	農業用水路等改良事業	事業番号	313102
担当部署名	町民生活部　　環境課		
政策体系			
基本目標	3 誰もが安心・安全、快適に暮らせるまちづくり		
基本施策	1 災害に強いまちづくり		
単位施策	3 市街地の浸水対策		

２．活動実績

年度	活動実績
R3	○ 当該年度の実績なし
R4	○ 当該年度の実績なし
R5	○ 防災重点ため池（永田池）の廃止工事が完了しました。 ○ 老朽化して農業用途のない農業用樋門（みくまり3丁目）の廃止を行いました。
R6	○ 防災重点ため池（石コロヒ池）の浚渫工事が完了しました。
R7	○ 防災重点ため池（大堰堤）の浚渫工事が完了しました。

３．事業目標（事業指標）

No.	指標名称	単位	区分	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
①	防災重点ため池（永田池）の廃止	%	目標値	－	－	100	－	－
			実績値	－	－	100		
			達成状況	－	－	達成		
②	石コロヒ池浚渫工事の進捗	%	目標値	－	－	－	100	－
			実績値	－	－	－	100	
			達成状況	－	－	－	達成	
③	大堰堤の浚渫工事の進捗	%	目標値	－	－	－	－	100
			実績値	－	－	－	－	100
			達成状況	－	－	－	－	達成
④			目標値					
			実績値					
			達成状況					
指標の設定方法	工事の完了が目的のため、進捗状況を指標としました。							

４．コスト情報(決算)

（単位:千円）

区分	事業費合計	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
R3	0	0	0	0	0	0
R4	0	0	0	0	0	0
R5	34,697	0	15,479	18,857	0	361
R6	24,624	0	0	24,600	0	24
R7	44,318	0	0	44,318	0	0
合計	103,639	0	15,479	87,775	0	385

5．評価と対応方針（各課評価）

・分析

（事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）	
R3	－
R4	－
R5	防災重点ため池である永田池の廃止工事が完了しました。 これにより、町内の防災重点ため池は、5箇所から4箇所となりました。
R6	防災重点ため池である石コロヒ池の浚渫工事が完了しました。
R7	防災重点ため池である大堰堤の浚渫工事が完了しました。

・評価及び対応方針

R3	－
R4	－
R5	引き続き、市街地の浸水対策のため、農業利用のない防災重点ため池の廃止を進めます。
R6	農業利用のある防災重点ため池の定期的な浚渫工事を実施し、農業用水の確保及び市街地の浸水対策に努めます。
R7	防災重点ため池の定期的な浚渫工事を実施し、市街地の浸水防止及び防災機能の向上に取り組みます。

6．評価と対応方針（各部評価）

・分析

（事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）	
R3	－
R4	－
R5	防災重点ため池である永田池の廃止工事が完了しました。
R6	防災重点ため池である石コロヒ池の浚渫工事が完了しました。
R7	防災重点ため池である大堰堤の浚渫工事が完了しました。

・評価及び対応方針

R3	－
R4	－
R5	引き続き、市街地の浸水対策のため、農業利用のない防災重点ため池の廃止を進めます。
R6	農業利用のある防災重点ため池は、定期的な浚渫工事を実施し、農業用水の確保及び市街地の浸水対策に努めます。
R7	防災重点ため池は、定期的な浚渫工事を実施し、市街地の浸水防止及び防災機能の向上に取り組みます。